

令和8年9月30日

宮津が物語になる。嶽本野ばら『天橋立物語』展

～トークショーと連動、作品が生まれた舞台裏を公開～



嶽本野ばら『天橋立物語 三年菊組ロリィタ先生』展
— 物語が生まれた場所、宮津 —

会場 前尾記念クロスワークセンターMIYAZU
2026 **10.24** SAT — **11.15** SUN
9:00 — 21:00
(木曜日休館)

同時開催 **11.8** SUN 「乙女のカリスマ」 嶽本野ばら氏が語る 宮津と『天橋立物語』



本市では、作家・嶽本野ばらさんのデビュー25周年記念作で、宮津を舞台とした小説『天橋立物語 三年菊組ロリィタ先生』に焦点を当てた展覧会を開催します。

本展は、11月8日（日）に開催する「宮津をひもとく、連続トーク。」第3弾、「『乙女のカリスマ』嶽本野ばらさんが語る 宮津と『天橋立物語』」と連動した企画です。

展覧会では、嶽本野ばらさんが宮津を訪れ、まちを歩き、取材を重ねる中で作品が生まれていった過程を、取材ノートや写真、手作りの刊行予告カード、カバーイラスト原画、ゲラなどを通して紹介します。

トークショーでは、なぜ宮津を舞台にしたのか、作品が生まれた背景や、作家の目に映った宮津について、本人の言葉で語っていただきます。

「見る」ことで作品の舞台裏を知り、「聞く」ことで作家の言葉に触れる。『天橋立物語』を通して、宮津の新たな魅力をひもとく特別企画です。

日 時

令和8年10月24日（土）～11月15日（日）午前9時～午後9時 ※木曜休館

場 所

・前尾記念クロスワークセンターMIYAZU

お問い合わせ先

企画財政部 / 移住定住・魅力発信課 / 魅力発信係 TEL：0772-45-1609

京都府宮津市鶴賀 2 1 6 4-2

(駐車場は浜町立体駐車場 (5 時間以内無料) をご利用ください。)

内 容

【展示内容】

取材記録 (旅ログ・取材ノート)、ゲラ、カバーイラスト原画、嶽本野ばらさん手作りの刊行予告カード等

【見どころ】

①『天橋立物語』が生まれた場所、宮津

宮津・天橋立を訪れ、まちを歩き、取材を重ねた嶽本野ばらさん。作品の舞台となった宮津の風景や、取材の様子を写真や資料で紹介。

②『天橋立物語』ができるまで

取材ノートや刊行予告カード、カバーイラスト原画、ゲラなどを通して、一つの物語が形になっていくまでの過程を紹介。

③作家の目に映った「宮津」

宮津を訪れた作家の視点を通して、普段見慣れた風景やまちの魅力を新たな角度から発見。

④作者トークショーとあわせて楽しめる

11 月 8 日開催の嶽本野ばらさんによる特別トークショーとあわせて、作品の世界観をより深く体感できます。

展示会の詳細ホームページはこちら▶



(参考) 関連事業

11 月 8 日 (日) には、「宮津をひもとく、連続トーク。」第 3 弾として、著者・嶽本野ばらさんを招いた特別トークショーを開催します。

展覧会とあわせて楽しむことで、作品の舞台となった宮津・天橋立の魅力をより深く体感していただけます。

トークショーの詳細ホームページはこちら▶



【担当者のコメント】

『天橋立物語』を読んだ方にも、まだ読んでいない方にも、作品が生まれた背景や舞台裏を楽しんでもらいたいと思っています。市民の皆さんには、普段見慣れた宮津を作家の視点から見つめ直す機会に、市外から訪れる皆さんには、展示やトークショーをきっかけに、実際に作品の舞台を歩いてもらう機会になればと思います。『天橋立物語』を楽しみながら、ぜひ宮津のまちも巡ってほしいです。



物語は、宮津から生まれた

Amehashitate
Kyoto

映画化作品『下妻物語』などで有名

嶽本野ばら

天橋立物語

三年菊組ロリィタ先生展

— 物語が生まれた場所、宮津 —



2026

10.24(土) - 11.15(日)

(木曜休館) 9:00 - 21:00

前尾記念クロスワークセンターMIYAZU

(京都府宮津市鶴賀2164-2)

『天橋立物語』ができるまで、
ちょっと覗いてみませんか?

取材ノート、写真、原画、ゲラ……
物語が生まれるまでの軌跡を展示します。



同時
開催

「乙女のカリスマ」嶽本野ばら氏が語る
宮津と『天橋立物語』

11/8(日)

14:00～16:40

みやづ歴史の館 文化ホール

200名
限定

MIYAZU
みりよく再発見

宮津市 移住定住・魅力発信課
魅力発信係

TEL 0772-45-1609

MAIL info@city.miyazu.kyoto.jp